

平成19年5月11日

保護者様

京都市立今熊野小学校
校長 藪中 敬三

ご家庭でも「携帯電話のマナー」指導を

—チェーンメール・ワンギリ等—

日頃いろいろとお世話になりましてありがとうございます。

最近、市内の子どもたちの携帯電話に、「チェーンメール」という迷惑メール（十人の人にメールしないと不幸になる）が送られてきているという情報が教育委員会に数件寄せられてきております。

本校でも、原則的に小学生には携帯電話を持たせない、どうしても持たせるときはマナーについて十分指導をする必要があります。現実には、携帯メールで送られてきた添付文書を開けることで、子どもにとって、大変ショッキングな内容のものがあったり、「ワンギリ」の電話番号に折り返し電話して相手から金を脅されたりした事例が出てきています。昨年度の今熊野小学校（3年～6年）の調査でも、「自分または共用の携帯電話を持っている」が25%ありました。

つきましては、各ご家庭におかれましても、子どもたちの不安を取り除く意味でも、携帯電話の取り扱いにつきまして、下記の次のような指導をお願いいたします。

記

- 知らない人からのメールは開けない。（関係のないメールは開かない）
- チェーンメールの内容はまったく事実のないものなので、メールが送られてきても次に送らない。（他の人にチェーンメールを送らない）
- 知らない人からの電話履歴にはかけなおさない。（ワンギリに注意）
- **変な内容のメール等が送られてきたら、親や先生に必ず報告し、相談する。**

なお、学校におきましても「情報モラル」等で「携帯電話のマナー」の指導をしていきますので、わからないことがありましたら学校に連絡ください。